

## 平成 29 年度 高 3 学年指導目標

3 年生は、将来の目標を定めて進路を決め、自分の希望する進路を実現するとともに、社会に出ても通用する態度やマナーを身に付けなければなりません。また、最終学年として卒業までの高校生活を充実させるように率先して学校行事等に取り組み、毎日を有意義に過ごしてほしいと考え、以下の目標に重点的に取り組んでいきます。

### ○ 進路実現に向け、主体的に取り組む姿勢を身に付ける

- ・生徒一人ひとりの進路目標を明確にし、進路実現に向けた学習を自らできるように指導します。
- ・多くの進路情報を提供し、自主的に将来の目標を叶えられるような進路選択ができるようにします。

### ○ 社会人として生活していくうえで必要な生活態度やマナーを身に付ける

- ・基本的な生活習慣を身に付ける  
挨拶、服装、時間厳守など社会に出ても恥ずかしくないように、最低限必要なマナーを身に付けさせます。
- ・場に応じた言動ができるようにする  
教師や目上の人に対する言葉づかいや態度など、場に応じた言動がとれるよう身につけさせます。
- ・提出物の期限を守る

日頃の課題はもちろんのこと、3 年生は進路に関わる大切な書類については特に提出期限を守ることの重要性を理解させ、ゆとりを持って取り組むように指導していきます。

### ○ 自分が思っていることや考えていることをはっきりと伝えることができるようにする

- ・これまでと同様に進学者は推薦や AO 入試を希望する生徒が多くなると思います。志望理由や自己 PR、それから「なぜこの学校でなければならないのか」など自分の思いや考えを面接官に伝えなければなりません。就職希望者も同様です。そこで、日頃から人前で意見を発表する機会を設け、慣れさせていきます。

上記の目標を、常に進学・就職に結びつけて動機付けし、単にルールを守るというのではなく、この目標を身に付けることは人として必要なことであり、欠けると「恥」となるので自分自身のためになるということをしっかり理解させていきます。また、進学や就職における校長推薦に値する人物に成長できるように指導していきます。

### ○ 高校生活最後の学年として、一日一日を大切に過ごす

最終学年として学校行事を支え、自ら率先してこれらに取り組み、全員が協力して活動できるように指導します。そして、互いを尊重して、言葉や態度で相手を傷つけないように、細かな指導も心掛けていきます。

また、進学・就職も踏まえて、部活やボランティアに進んで参加し、充実した学校生活を送るとともに、資格取得にも積極的に挑戦するよう呼びかけていきます。

今、何をすべきかを一人ひとりが自ら考え行動できるように、目的意識をしっかりと持たせるよう指導していきたいと思います。

### ○ 教師間で連携をとり合い、協力して目標の達成に努める

教師間で、連携を密にとって情報を共有し、学年全体で協力して生徒の指導にあたっていきます。個人で悩みを抱え込まないようにコミュニケーションをしっかりとっていきます。また学校生活を通して生徒と接する時間をできるだけ多くとり、良い信頼関係を築いていきたいと思います。

そして、教師、生徒、保護者の三者間の連携も大切にし、生徒が希望する進路が実現するよう努め、充実した学校生活を送って、全員が良い思い出を作って卒業できるように務めたいと思います。